

## 10 有毒ヘビ

和名：台湾ハブ

英名：Taiwan pit vipers

学名：*Trimeresurus mucrosquamatus*



【台湾ハブ】

(財) 自然環境研究センター提供

### (1) 動物の特徴と同定

分布：台湾、中国南部、インドシナ半島北部

特徴：背面は黄褐色で、背正中線に沿って淡黄色に縁取られた濃褐色の斑紋がジグザグに連続するか断続的に尾まで続く。頭部は三角形をしていて頸部は急に細まる。目の後ろから口角にかけて黒帯がある。口唇は淡黄色で少し紅味を帯びる。八重山諸島のサキシマハブ *T.elegans* に似る。

全長：70～120cm

習性等：

- ・山野に住み、台湾では平地の藪や畑に見られ、民家にも侵入することもある。尾を巻きつけることができ、木にもものぼる。夜行性。おもにネズミ類と鳥類を捕食するが、カエルやトカゲなども食べる。卵生。
- ・上顎前端に2本の長い毒牙を持つ。毒性は血管毒で咬まれると非常に痛く、傷口を中心に腫れ、筋肉が壊死する。沖縄のハブ *T.flavoviridis* より小さいので、危険性はハブほどではないが、咬まれると死亡することもある。
- ・我が国では沖縄本島の北部に持ち込まれている。定着してハブとの交雑が懸念されている。

## (2) 保定方法とマイクロチップの埋込み

### ア 保定の方法

動きが非常に素早く、かつ、有毒であるため取り扱いに注意し、全て作業にあたり、保定者は革手袋を装着する。

#### A 器具を使用しない保定法

器具を使用しない保定は避ける。

#### B 器具を使用した保定法

把持器 (Tong) を用いて頸部を掴み固定した後、へビの動きが把握できる透明なエンビ板 (へビの大きさに合わせる) で床に体を押さえつけ、術部を引き出す。

#### C 特に注意すべき事項

マイクロチップの埋込み処置は短時間で終了するため、原則的に不要。

万一の咬傷事故に備え、事前にタイワンハブ用 (ハブ用でも可能) の抗血清を備える。

### イ マイクロチップの埋込みの方法

体長 50cm から埋込みが可能である。

#### A 埋込みの部位

総排泄孔より前の左体側皮下

#### B マイクロチップ埋込みの実際

術部をイソジン綿、70%アルコール綿で消毒し、注入器の針を上記の皮下に穿刺しマイクロチップを埋込む。マイクロチップの脱落を防ぐために、皮膚の穿刺痕に外科用接着剤を塗布し、外用散剤を散布する。